

1987年～1991年
 その他主な出来事

1987年

- 沖縄コンベンションセンターが開所
- 国内で29年ぶりの金環日食が沖縄本島上空で観測

1988年

- 沖縄水産高等学校が甲子園で20年ぶりのベスト4進出
- 日本で唯一のフリーゾーン(自由貿易地域那覇地区)供用開始

1989年

- 東京から宮古島への直行便が就航
- 首里城正殿の復元起工式を開催

1990年

- 沖縄県庁舎行政棟の落成
- 沖縄水産高等学校、夏の甲子園にて初の準優勝

1991年

- 「沖縄県の休日定める条例」により「慰霊の日」が休日に
- 全国で2番目、沖縄で初の女性副知事(尚弘子氏)が誕生

ここがポイント

「沖縄県出身」という条件を、「沖縄で幼少期を過ごした人」まで広げると、1937年に外務大臣に就任した佐藤尚武氏(1896～1903年在任)もいるんです。

島の未来を担う、次世代の「ものづくり」

サンゴに優しい日焼け止め

その名の通りサンゴに有害な化学成分を一切含まない日焼け止めです。セサミオイルやココナッツオイル、ミツロウ、シアバター、ホホバオイル、ラベンダー花油、セイヨウハッカ油、ユーカリ葉油、酸化亜鉛と、わずか9つの天然由来成分だけのシンプル処方で作られており環境に優しいだけでなく、肌にも優しい成分がたっぷり入っているのも魅力的。SPF50+と高い紫外線防御効果を備えながらも、真っ白なバームがとろけるように肌になじみ、たっぷりの美容成分が肌を保湿。自然に肌色をトーンアップできるので、化粧下地にもおすすめです。

いだけでなく、肌にも優しい成分がたっぷり入っているのも魅力的。SPF50+と高い紫外線防御効果を備えながらも、真っ白なバームがとろけるように肌になじみ、たっぷりの美容成分が肌を保湿。自然に肌色をトーンアップできるので、化粧下地にもおすすめです。



【問い合わせ】
 GLE LLC.
www.coralisfriend.com/



那覇から名護まで約40分！
 高速道路開通

沖縄自動車道石川～那覇間が10月に開通しました。同時に名護～石川間も一般道から高速道になり、那覇から名護まで約40分で行き来が可能になりました。



沖縄自動車道 那覇～石川開通式の様子 提供:NEXCO西日本



第42回国民体育大会の開会式の様子 提供:沖縄県スポーツ協会

この大会に合わせて、運動公園、陸上競技場などが整備されました。

きらめく太陽
 ひろがる友情がスローガン
 第42回国民体育大会
 (海邦国体)が開催

全国一巡の最後となる同大会は復帰15周年の記念事業として位置づけられ、夏季、秋季で開催。約2万4千人の選手・役員団が熱い技と力を競い、県勢は、天皇杯・皇后杯を獲得しました。



沖縄開発庁長官として入閣した伊江朝雄氏 提供:沖縄タイムス社

伊江朝雄参議院議員が
 沖縄開発庁の第二十六代長官に
 沖縄県出身の
 初の大臣誕生

宮沢新内閣が11月5日に発足したことに伴い、伊江朝雄(いえともお)参議院議員が沖縄開発庁の第二十六代長官に就任しました。戦前戦後を通して初の県出身大臣の誕生に、多くの県民が期待を寄せました。

スポーツを中心に
 沖縄の知名度は
 全国から世界へ！

1987～1991年の5年間で起きた、今日でも続く大きな出来事の一つが、1990年に初めて開催された「世界のウチナーンチュ大会」です。今年の10月には第7回開催が予定され、沖縄県出身者のネットワークの発展に寄与し続けています。また、第42回国民体育大会(海邦国体)の開催や、沖縄水産高等学校の甲子園での躍進など、スポーツの分野で県勢の活躍が相次ぎました。

一方、政治の世界でも、沖縄出身者で初めての大臣が誕生。東京・宮古島間の直行便の就航や高速道路の開通などのインフラ整備も進み、沖縄の知名度や注目度が、国内外で一気に高まった5年間となりました。

会場以外の県内各地でも、歓迎ムードに包まれました。



第1回「世界のウチナーンチュ大会」前夜祭パレードの様子



ここがポイント

沖縄における海外への移民は、古くは1895年に渡米した事例があります。海外移民が本格化するのは、1900年のハワイへの移民以降のことです。

海外雄飛の沖縄をアピール

当時の県知事であった西銘順治氏構想のもと、世界各地で活躍する県出身者たちのネットワークづくりを目的に、8月に沖縄コンベンションセンターで初開催されました。海外17か国から約2,400人の県出身者が集い、万国津梁の鐘の除幕式や空手道・古武道世界交流会などが行われ、会場は沸き返りました。

世界のウチナーンチュ大会開催

沖縄復帰
 50年を
 振り返る

沖縄あんやたん
 かんやたん

1987年～1991年編

2022年5月15日で沖縄が本土復帰して50年。復帰からの50年を毎号5年ごとに振り返り、主なニュースや出来事と共に紹介。その当時から知らない人は学びながら、その当時を知る人は「あんやたん、かんやたん(ああだった、こうだった)」と懐かしみながらその時代を振り返ってみましょう！

協力:沖縄県立芸術文化研究所 共同研究員 仲村顕